

## 那賀川源流碑開きを開催

那賀川源流は「那賀川アフターフォーラム」のメンバーらによって、平成17年に剣山山系「ジロウギユウ（次郎笈）」を望む徳島県那賀郡那賀町木頭北川に定められ、同年、源流碑、源流モニュメントが設置されました。



那賀川源流碑



源流モニュメント

この地において、令和6年5月12日（日）に「那賀川アフターフォーラム」主催、「ゆきかう那賀川推進会議」共催による「那賀川源流碑開き」が開催されました。これは、那賀川流域における安全を祈願するとともに、上下流連携の促進を図るため、源流が特定された翌年の平成18年から始まり、今回で17回目を数えます。当日は、曇り空でやや肌寒い天候でしたが、雨が降ることもなく、約100名が集まり、那賀川河川事務所からも19名が参加しました。



源流碑開き式



記念撮影（集合写真）

スーパー林道沿いに設置された源流碑の前で、「源流碑開き式」を実施し、山と川の神に、今年一年、洪水や渇水がないように、そして流域の無災害と安全を祈願しました。

来賓として参加した、橋本浩志那賀町長、安永一夫那賀川河川事務所長が、祝辞を述べ、参加者全員で源流碑を前に記念撮影を行いました。

その後、2組にわかれ、1組は源流碑周辺の清掃、上下流交流会を行いました。交流会では、阿南高専湯城豊勝名誉教授から源流を探し、決定した経緯の話がありました。

もう1組は、源流地点まで行き、源流の水に触れ、簡易水質調査を実施しました。



上下流交流会



源流での簡易水質調査

ゆきかう那賀川推進会議では、今後とも流域の活性化に向けて、地域の取組や上下流の連携・交流の促進を支援していきたいと思えます。